

第44回労働リーダーシップコース報告

金属ものづくりの組合の仲間が研鑽しあい、幅広いグローバルなもの見方を学ぶ

金属労協（JCM）が主催する伝統の、ユニオンリーダー育成を目的とした労働リーダーシップコースの第44回が、2013年1月15日（火）から1月26日（土）まで、京都市左京区の修学院離宮にほど近い関西セミナーハウスで開校した。今回は、北は栃木、南は広島から42名の受講生が参加し、合宿形式で研鑽に励んだ。

今回から、より受講生が参加しやすい環境づくりの観点から、従来2週間半であったコース期間を2週間に短縮して開催した。「時代の求める労働組合の役割」を総合テーマに掲げて、四つの柱に基づいたカリキュラム構成となっている。第1の柱「自分の立つ歴史的背景を学ぶ」縦」では、「戦後の労働運動と労使関係の変遷」「国際労働運動論」「産業関係学と私の人生」、第2の柱「自分の立っている場

について学ぶ」点」では、「労働法」「労使関係論」「組合戦略づくり」「統計学」「男女共同参画の職場と社会づくり」「新しい組織文化の創造」「労働組合のための財務分析入門」、第3の柱「自分の住む世界の拡がりについて学ぶ」横」では、「国際経済論」「国際協力論」、そして最後の第4の柱「自分の生きる基礎について学ぶ」では、「ファンタジィグループ」、「職場のメンタルヘルス」の14講座を学んだ。

また、受講生は、4つのゼミナールに分かれて、指導講師のもと、4回にわたるゼミナールを通して、ものづくり産業における組合・職場における直面する課題について、課題解決に向けて活発な意見交換、経験交流を行った。コースの最後にその成果をゼミ別に発表し、全員で共有し合った。

この他、経営者を講師に招いての特別講演「経営と人間」では、井上礼之ダイキン工業会長から「グローバルな企業経営とリーダーの資質」について講演を受けたのをはじめ、金属労協の西原議長から開校講演「これからの労働運動とリーダー像」、若松事務局長から「金属労協の運動課題」をテーマに講義を受けた。また、講義の合間には、京都の伝統文化に触れるプログラムとしてセミナーハウス内の清心庵での「お茶室体験」や、圓光寺での「座禅体験」、牛若丸伝説で有名な鞍馬山散策、比叡山登山なども体験した。

開校式

1月15日（火）午前10時からの開校式では、平田校長の式辞の後、主催者を代表して西原議長が挨拶に立ち、「金属労協として、結成当初から次代を担う組合役員の養成が極めて重要であると捉えており、その基盤となつているのがまさしくこの労働リーダーシップコースである。金属労協としても、この労働リーダーシップコースを重要視しており、継続していききたいと考えている。参加の



開校式で式辞を述べる平田校長



ゼミナール



グループ形成「貿易ゲーム」



鈴木勝利顧問による「戦後労働運動と労使関係の変遷」



討論会

幅を広げるため2週間に短縮しての開催となるが、JCMとしての新しい体制でのスタートとなる本年、その基軸となる本コースの第一期生の気概では非積極的に研修に励んでいただきたい」と激励した。

出店方式で討論会

コースの特徴的なプログラムの一つに「討論会」がある。事前に指導講師(石田光男同志社大教授)を交えた討論会実行委員会を開催し、職場や労組における課題などを出し合い、「労組役員のワークライフバランスについて」「60歳以降の就労制度について」「組合の活性化について」「時間外労働と年次有給休暇」「女性社員の

職場環境について」と、全部で5つのテーマを設定した。18日の討論会では、各自が討論したいと思うテーマのテーブルに集まり、座長を務める実行委員を中心に時間の経つのも忘れ、活発な意見交換を行なった。

閉校式

閉校式では、名誉校長の八田同志社大学学長が式辞に立ち、「この労働リーダーシップコースの意義は三つあると考える。一つは、労働組合リーダーとして必要なことを学ぶという目的がはっきりしていることで、迷わずに集中できること。二つ目は、寝食を共にして同じ金属ものづくりの組合の仲間が研鑽しあい、お互い

の絆を深め合うこと。三つ目はこのコースを通じていろいろな視点、幅広いグローバルなものの方を学ぶことである。このコースで培った知識、人脈、ものの見方を労働組合や職場で生かしてほしい。みなさんは是非大きな高い志を持って、大きな目標を掲げてこれからも挑戦する心を失わずに歩み続けてほしい」と旅立つ受講生を激励した。平田校長がひとりひとりに修了証書を手渡した。若松事務局長ならびにゼミ担当講師の香川・石田・富田・上田各教授から花向けの言葉が贈られた。最後に、受講生を代表して柿沼級長が答辞を述べ、閉校式を終了した。これで44回

までの修了生数は1504名に達した。

閉校式終了後には、後輩たちのためにと、受講生からセミナーハウスに加湿器1台が贈られた。また、受講生の発案で、第44回コース同期会の結成も提案され幹事を選出した。

●次回第45回労働リーダーシップコースの開催について

次回コースから、より参加しやすくするために、従来の1月開催を10月開催に変更します。次回第45回労働リーダーシップコースは、本年2013年10月7日(月)～10月19日(土)、京都・関西セミナーハウスで開校する予定です。